

京都SDGsパートナー登録証



京都市立御所南小学校は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

環境にやさしく、一人ひとりが輝く「御所南のまち」に向けて、その未来を創る担い手となる児童を育む教育を実施します。SDGsのゴールと照らし合わせながら、自分たちの生き方や学校、まちを見つめ直すために、体験型教育や論理的思考力を育てる教育に取り組むとともに、行政や企業等と連携を図っていきます。

●SDGsに関する重点的な取組●

日々の教育活動の中で、御所南のまちの文化や魅力を見つめ直しや、新たな魅力の掘り起こしを行っています。地域の文化や魅力を児童が学ぶだけでなく、家庭や地域にも発信することで、まちの交流・賑わいの創出とともに、地域の活性化に貢献します。

人権教育や健康・安全教育を重視し、国際情勢や児童の実情、発達段階に応じ、学習内容を柔軟に変化させつつも、6年間で系統的に学べるように工夫しています。人権教育の一環として、「人を大切にする」ために一人ひとりができることを考えた結果、「きずな週間」を設定して挨拶運動の取組を実践しています。

日々の教育活動の中で、節電・節水を心掛けることはもちろん、ごみの分別や食品ロスを減らす等について学習するだけでなく、家庭や地域に対し、食品ロスを減らすための手前取りの実施や買いだめの注意喚起を文書等で配布することで、地球温暖化防止・環境保全に向けた啓発を行っています。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

自分たちのまちに対して愛着・誇りをもつことを目指し、「御所南のまち」の「人・こと・もの」から学び、魅力を考え、伝える取組を行っています。具体的には、地域の「みんな」が安心・安全に暮らせるまちをテーマに、地域における公園のあるべき姿を考えるなど、地域を基軸とした学習の取組を実施しました。

2024年2月29日
(登録番号:00396)

京都市立御所南小学校
校長 鈴木 登美代



京都市長
松井 秀治

